

せと川 なるほど講座 第9回 青池の環境保全について 伊藤明彦氏

7月23日にエクノスワタナベ様の会議室において第9回のなるほど講座が開催されました。講演では青池の自然復元工事にも関わりのあった伊藤氏(エクノスワタナベ)には工事が行われた経緯やその後の環境変化をモニタリングした結果をもとに報告して頂きました。



伊藤氏(エクノスワタナベ)

藤枝市の岡出山(警察署の東側)にある青池は昭和20年代までは池の水が盛り上がるほどの湧水に溢れ、市役所の周りまでアシ原と湿田が広がっていた。

国道1号線の整備により青池の1/3が埋め立てられ、コンクリート護岸整備が進み池内で金魚の養殖が行われていたこともあったようである。



現在の青池(藤枝市岡出山)

平成3年頃より山田先生のご指導のもと青池の昔の姿を取り戻したいとの想いで有志が集まり「青池をきれいにする会」が結成され、昔なつかしい自然に戻す活動

動が開始された。

平成6年には活動が活発化、県議や市議も参加する「青池保勝会」が発足し、藤枝市役所による自然復元工事が決定した。「青池公園自然環境復元工事・多自然型護岸工事(コンクリート護岸に覆土をして変化に富んだ環境エコトーンを創出)」が平成7年度から行われ、平成12年度には青池公園整備が完了した。

青池の自然復元工事により水生生物は20種増加し、昆虫類も20種以上の増加となった。しかし魚類相には大きな変化は見られなかった。現在の青池は昔からいたメダカやモツゴ、タモロコなどが消滅し、外部から外来種のブラックバスやブルーギルが侵入し定着(世代交代)して在来の魚類を脅かしている。

外来生物種規制法が来



メダカ



カダヤシ

侵略的  
外来生物

年6月に施行され、調査や防除が可能となることから青池に在来の魚を戻す活動につながることが期待されます。



ブラックバス

瀬戸川通信 第16号

発行 瀬戸川フォーラム 平成16年 9月24日



瀬戸川 焼津市駅北 ふるさと公園

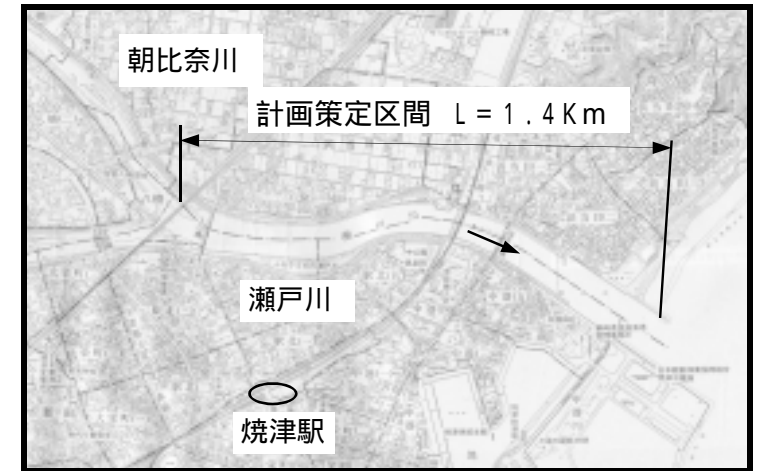
瀬戸川 河口域の川づくり 始まる!(焼津市)

平成9年の河川法の改正により、「治水」や「利水」だけでなく地域住民の意見や提案に耳を傾け、自然環境に配慮した河川整備を行うことが目的に新たに加わりました。

静岡県島田土木事務所では河川法の主旨を活かして、平成14年3月に瀬戸川水系河川整備計画を地域住民参加のワークショップを経て瀬戸川流域全体の計画を策定しました。

島田土木事務所では整備計画に沿って焼津市浜当目地先の瀬戸川河口域で治水の安全度を高める目的で整備工事を実施する計画です。整備計画同様に地域の活動団体や市民と協働の取組を通じて地域住民の率直な意見提案を引き出し、治水事業や河口域の課題の解決のため情報共有を行い信頼関係を構築していきたいと考えられています。

瀬戸川フォーラムでは、整備計画策定時の意見提案会の出席や有識者ヒアリング、住民参加のワークショップの開催など整備計画づくりに関わりを持って「自然豊かな文化の薫る川」づくりを進めてきたことから、河口域の川づくりにも積極的に参加して瀬戸川河川整備計画の基本理念でもある「心なごむ川づくり」に努め、流域圏の活性化に寄与するものと考えます。



河口域 学習会から

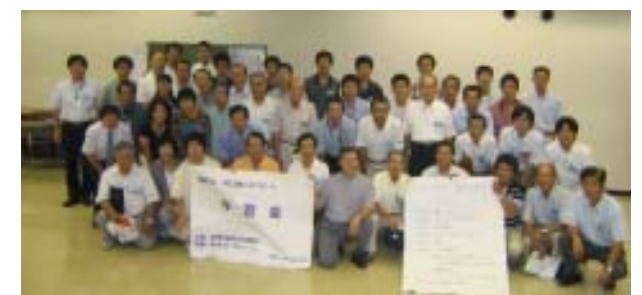
9月22日に焼津市役所で開催した学習会には、自治会長さんなどの熱心な呼びかけにより、平日の夜にもかかわらず多くの住民の皆さんが参加してくださいました。

瀬戸川フォーラムのメンバーも多数出席して頂きました。



アイスブレイクは集合ゲーム

瀬戸川フォーラム代表の山田辰美先生(富士常葉大学環境防災学部助教授)のミニ勉強会、島田土木事務所による河口域の整備事業の説明



が行われました。

協賛各社

- 黒川医院 菅ヶ谷内科医院
- 青島歯科医院 (株)松浦恒産
- 岡歯科医院 小柳津久男事務所
- (有)桑原モータース
- 佐野設計工房一級建築事務所
- 服部歯科医院音羽町診療所
- (株)エクノスワタナベ
- (株)山田組 大鐘測量設計

瀬戸川フォーラム ネットワーク団体

- しずおか流域ネットワーク/志太自然ネットワーク
- 森林組合おおいがわ/静岡県島田土木事務所
- 瀬戸川 朝比奈川非出資漁業協同組合/ふるさと建設の会
- 大井川流域ネットワーク/水土里ネット大井川/志太エコクリエイト
- NPO法人 VIT/NPO法人 里の楽校/(社)藤枝法人会

瀬戸川フォーラムのHPもご覧ください。http://www.ryuikinet.gr.jp/setogawa/  
瀬戸川通信 編集責任者 大井川流域ネットワーク 小田 稔彦  
島田市中央町31-10 TEL 0547-36-0706



# せと川 里の楽校 夏休み子どもキャンプ2004(第6回) 報告

NPO法人里の楽校(協力団体:瀬戸川フォーラムほか)は、「せと川里の楽校夏休み子どもキャンプ2004 カニの恩返し(小さな勇気を持つ!)」を8月5日~8日までの4日間、焼津市浜当目、藤枝市稲葉、滝沢地区で小学生64名、スタッフ18名、学生リーダー35名、ジュニアリーダー6名、ボランティア25名の総勢148名を集めて「河川とその流域の豊かな自然と文化にたっぷり子ども達を浸し、たくさんの里体験や交流を通じて、逞しく感性豊かな子どもの育成を目指すこと」をねらいとして行われました。

昨年は、台風の影響を受けキャンプサイトから避難せざるを得ませんでした。今年もキャンプ初日は朝まで大雨が降り開催が危ぶまれましたが、そこは子どもたちのキャンプへの想いが通じ、急速に雨も上がり無事に焼津市浜当目の瀬戸川河口域から上流に向けて瀬戸川流域のたからものと人水命のつながりを探す旅に出かけました。

## カニの恩返し 小さな勇気を持つ!



さいしょは  
ぐー!



焼津ガニの恩返し(創作民話)



瀬戸川の露天風呂づくり 宮原



藤枝市金吹橋上流 元井戸

君はなにをにぎって  
うまれてきたのかな

### 第2日目



道草あそび 滝ノ谷川



にわとりさんありがとう



藤枝市 滝ノ谷川リバートレッキング



魚捕り 藤枝市寺島



あげんだいづくり



ウォータースライダー



木登り 藤枝市助宗



川に飛び込めリーダー



里楽サポーター 夕食づくり

### 第1日目



グループの幟旗と瀬戸川河口



瀬戸川 石脇水門のお話



浄化槽づくり

#### 瀬戸川フォーラムの目的

1. 流域の自然の保全と文化の振興を図る。
2. 流域を中心に活動する市民の交流をすすめ、流域の望ましい姿を考える。
3. 子供たちの健全な成長にとって重要なふるさとの自然や文化に触れる環境や機会を設ける。

### 第4日目



あげんだいのお話



あげんだい



閉校式